

# こんかいのゾーン

## SCHEDULE

日付	予定
6/6 水	定例ミーティング
6/7 木	
6/8 金	
6/9 土	
6/10 日	山王祭に参加
6/11 月	
6/12 火	
6/13 水	まちあるき in 北千住

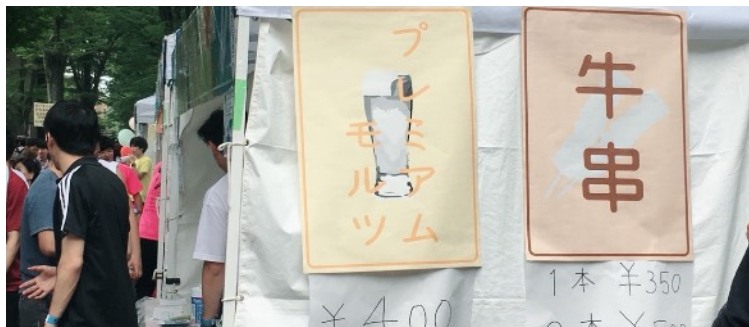
## こんかいの読書案内

### 『まちづくり図解』

佐藤滋 + 内田 奈芳美 + 野田明宏 + 益尾孝祐  
／編著 鹿島出版会、2017



「まちづくりにおける図的表現は、まちづくりの本質的な意味と密接に関係している。(p. 8より抜粋)」このような考えのもと、まちづくりの(主にソフト面での)技術や仕組み、事例などを150を越える図版によって整理、体系化している。トピックごとに図解とその解説が展開されているため、図鑑のように眺めて興味を惹く図解を見つける読み方、逆引き辞典のように目的に応じた図解を探してみる読み方、様々な活用ができる書籍である。



さて、不安を抱えたまま私たちはいよいよ五月祭1日目を迎えました(準備期間のレポートは「五月祭：準備編」をご覧ください)。ところが、幸いもっとも心配していた天気には恵まれ、朝の準備中に少々の小雨が降ったばかりでした。設営もある程度完成し、さあ試みに牛串を一本焼いてみようとして鉄板に乗せた瞬間、メンバー全員が共通の違和感を覚えました。誰がその違和感を口にするか、無言のせめぎ合いが繰り広げられ、ついにひとりが口を開きました。「この牛串小さくない？」そう、牛串が絶望的に小さかったのです。例えるなら、平均的な焼き鳥のサイズです。ネット注文だったことと試作ができなかったことにより、この大きな問題に当日まで気づくことができませんでした。開始時刻まで間もなく、私たちは悩みに悩みました。議論の結果、1本350円のところを2本で500円、というセット価格で勝負に出ました。

これが大成功でした。大きな花火の音とともに祭りが始まり、お客さんがちらほら見え始めました。はじめは午前中ということもあり、売れ行きは決してよいとは言えませんでした。やはりワンコインの魅力か、お昼を過ぎた頃から列ができ始めて焼き場は大忙し。最後には1日目の目標本数を上回る売上を達成しました。印象的だったのは、お客さんたちの笑顔や、「ありがとうね」「美味しかった」という暖かい声です。明日もそんな素敵な日にできるよう頑張ろうと思いつつ1日目を終えました。

2日目は日曜ということもあり、祭りは1日目を上回る盛り上がりを見せました。広大なキャンパスが人で埋め尽くされ、とても賑やかです。私たちの企画にも常に列ができていました。「昨日美味しかったからまた来ちゃったよ」と言ってくださるリピーターの方も多く、心から嬉しく思いました。そして15時を過ぎた頃、遂に牛串1,400本が完売となりました。周りから不可能と言われたこの本数を売り切ったことに大きな達成感があります。利益は今後のプロジェクトに活かしていきたいと思います。最後に、お買い上げいただいた方々、およびメンバー外ながら手伝ってくださった多くの友人たちに、この場を借りて御礼申し上げます。皆さん本当にありがとうございました。楽しかった!

こんかいの一言▽井上：土曜日にリーディング大学院の英語の授業を7時間受けました。▽櫻本：闇のような週末を終え、各種プロジェクトが楽しみになってきました。▽木村：大学の屋上でキュウリを収穫しました。夏ですね。▽原：平日にやるべきことが終わっていないと土日が来て欲しくない▽秋月：なんでも仕組み化するのが良いことは限らないですね。▽：時丸：根津の路地のプランターの数には毎回驚かされます。▽植田：いろんな人に院卒だと勘違いされるのが最近の悩みです。▽久保田：留学生生活最後の講義が終わりました